

様式 A-1
(FY2018)

平成 30 年 7 月 27 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 北海道登別明日中等教育学校 小島 啓一
2. 講師氏名: Dr. Agustinus R. Uria
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 2018 年 7 月 19 日 (木) 13:20 ~ 15:20
5. 参加生徒: 1 年生 75 人、 2 年生 73 人、 ___ 年生 ___ 人 (合計 148 人)
備考: (例: 理数科の生徒)
6. 講義題目: What inspired me to pursue a career in Science?
7. 講義概要:
 - ・インドネシアの各地方と独特の生態系について
 - ・講師の経歴と研究対象の変遷
 - ・海綿動物の特性、海面由来の薬効を持つバクテリアについて、DNA クローンによる培養について
8. 使用言語: 英語
9. 講義形式:
 - (1) 講義時間 70 分 質疑応答時間 10 分
 - (2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講義
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
休憩時間に本校の理科教師が日本語で概要を説明
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講師より提供された語彙リストに和訳と解説を加えたものを生徒に配布した。
10. その他特筆すべき事項:

昼食時に数名の生徒との懇談を実施した。